

令和2年度 新学期スタート

昨年度末の3月から臨時休業に入り、なかなか本来の学校生活ができないまま令和元年度が終わり、気持ちを切り替えて新たなスタートを切ろうと準備をしていました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大は収まらず、今年度は、緊急事態宣言が発令された中で、新学期のスタートとなりました。本来ならば、午前中に着任式と始業式が行われる予定でしたが、集会ができないため、着任式を延期し、放送にて、在校生説明会を行いました。生徒たちは、このような状況で不安もあつたでしょうが、元気に登校し、久しぶりの友達との再会を喜んでいました。各旧クラスのメンバーと別れ、新しいクラスで、新たな担任の先生、新しい級友と対面し、今後の学校生活に期待しながら下校していきました。

第46回 新入生説明会

4月8日(水)13時、入学式に代わり、第46回新入生説明会が行われました。新入生の皆さんは開会の1時間前に集合し、説明会に臨みました。新しく始まる高校生活に期待を膨らませた新入生は、一人一人が緊張感を持って臨んでおり、落ち着いた素晴らしい説明会となりました。



新入生 オリエンテーション

緊急事態宣言が解除され、分散登校という形で6月1日(月)から学校が再開され、新入生にとつては、待ちに待った高校生活がスタートしました。学校生活を始めるにあたって、6月3日(水)に新入生オリエンテーションが行われました。例年行っている姫路特別支援学校分教室の生徒も交えての対面式やいろいろなパフォーマンスを交えた部活動紹介はできませんでしたが、学校生活を進めていく中で必要な決まり事や、学習の仕方、授業の規律、保健室の使い方などの説明、プロジェクトを利用したビデオでの先輩からの部活動紹介などが行われました。生徒たちは、バインダーを下敷きにして、配布された用紙にメモをしながら一生懸命に話を聞いていました。

学校生活が始まって初めての学年一同が集まる集会で、蜜を避けるために間隔を大きく空けて体育館いっぱい椅子を並べて、クラスや学年の生徒との対面、学年団の先生方や各部の先生方と対面しながら、これから始まる高校生活をイメージしていく一歩となった行事となりました。



令和2年度着任式

本来ならば4月8日(水)に行われる予定であった着任式を学校再開後の分散登校が終わり通常の学校生活が始まる6月15日(月)に行いました。今年度は、天野先生をはじめとした9名の新しい先生方をお迎えしました。新年度がいよいよ本格的にスタートしました。



七夕まつり 短冊に願いを込めて

姫路別所高校では姫路特別支援学校分教室と共同で、平成28年から七夕の日に竹笹を用意して、生徒と教員みんなで短冊に願い事を書いて、竹笹に結んでいます。みんなそれぞれに個性のある願い事を短冊に書き、その願い事が実現できるように思いをこめ、その後の学校生活の活力の源にしています。



